- 1. 赤血球を構成している脂質分子にはどのようなものがあるか?
- 2. 1つの脂質分子の拡散係数が、 $D=1.0\times 10^{-8}cm^2/sec$ であるときベシクル (赤血球) のサイズ程度の距離を拡散するのに要する時間は、どの程度か?

(ベシクルの典型的サイズとして赤血球の直径 $8\mu m$ を用い、膜面は平坦だとして考える)

- 3.(a) 膜の位置座標が z=h(x,y) で与えられるとき、膜の曲率 (平均曲率とガウス曲率) を h,x,y を用いて表現せよ。 $({\rm Monge}\ {\bar {\it a}}{\bar {\it d}})$
 - (b) また、膜の形状が平坦から微小に揺らいでいるとするとき (i.e., $|\partial h/\partial x_i|\ll 1, (i\in\{x,y\})$)、 平均曲率 H の近似表式 (h の 1 次まで) を求めよ。 $(\mathrm{Sol.}\ H=(\partial_x^2+\partial_y^2)h(x,y))$
- 4. 弾性膜の変形エネルギーは、

$$E = \frac{\kappa}{2} \int_{A} H^{2} dA \tag{7}$$

 $(\kappa$ は曲げ弾性係数、A, dA は膜の面積と面素) であるとする。この時、全問の結果を用いると

$$E = \frac{\kappa}{2} \int q^4 |h(\mathbf{q})|^2 \frac{d^2 q}{(2\pi)^2}$$
 (8)

この膜が、ほぼ 平坦な形状から熱ゆらぎにより緩やかに揺らいでいるとき、波数 q を持った膜の揺らぎの振幅の期待値が

$$\langle h(\mathbf{q})h(\mathbf{q}')\rangle = \frac{\int h(\mathbf{q})h(\mathbf{q}')e^{-E/k_BT}\mathcal{D}h}{\int e^{-E/k_BT}\mathcal{D}h} = \frac{2k_BT}{\kappa q^4}\delta(\mathbf{q} + \mathbf{q}')$$
(9)

であることを求めよ。実際このような膜の振舞いは、実験により確かめられている。(cf., H.-G. Dübereiner *et al*, PRL **91**, 048301 (2003))